デンマークで
見たこと、感じたこと、学んだこと

おひさまネットワーク　木村　葉子

「私も先生！」プロジェクト第14弾、清瀬けやきホール セミナーハウスにて
コミュニティふれあいネット（COFUNE）主催．2020年2月29日

到着後何より真っ先に感じたこと

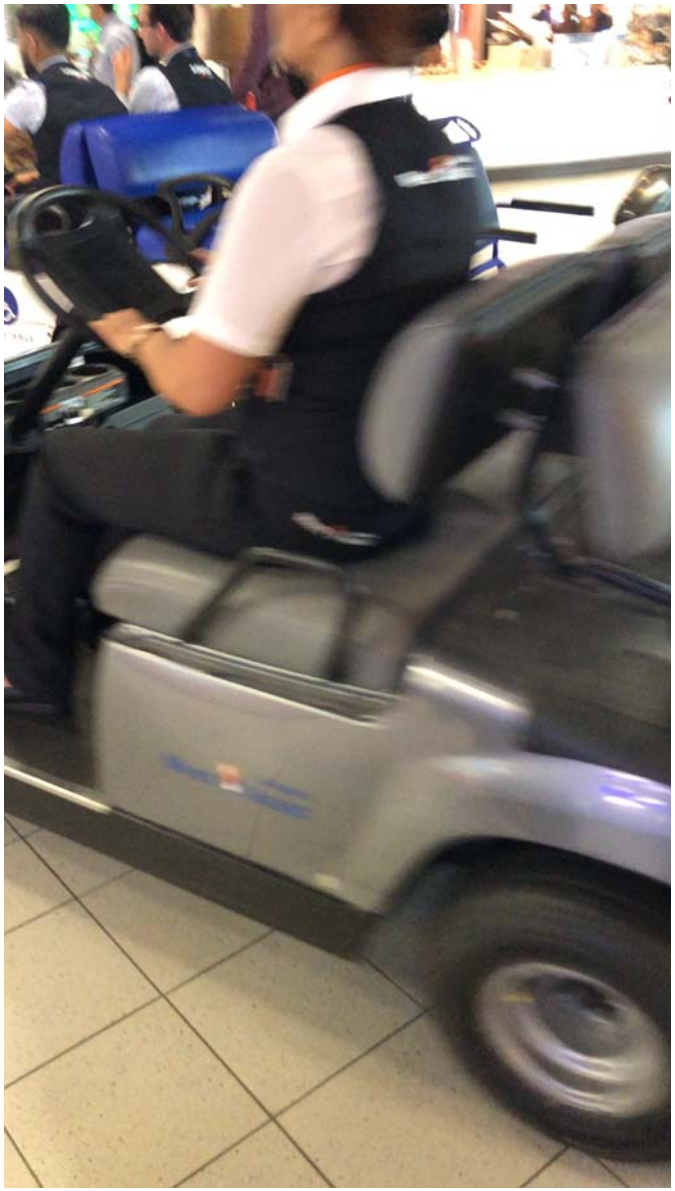
自分も他人も愛しているという
慈愛と幸福感に満ちた笑顔

息苦しくない雰囲気

こんな雰囲気なんです～

実際の動画がこちら！

この動画じゃ分かりにくいけど、
日本では「この人混みでこんな
スピードで走るなんて！」
と苦情が来そうな速さ。



ベビーカーの写真を撮らせて
もらおうとしたら・・・

「子どもも写っていた方がいいでしょ」、と子どもをベビーカーに乗せて撮らせてくれた！

デンマークといえば？

ご存じのとおり「**幸福度**」が**高い**

デンマークは**世界幸福度ランキング**

８年連続トップ３入り

さてさて日本は？　2016年　53位
2017年　51位
2018年　54位
2019年　58位. . . .

その秘訣でよくあるイメージは「高福祉」。
だけど実はデンマーク人が幸福を感じる時とは？

- ヒュッゲという文化的な概念　他国語では置き換えられない
- 人と人のふれあいから生まれる温かな心地よい雰囲気
- 安定した、調和のとれた共有経験がある時の状態

要は人とのつながり　～たとえば

暖炉の前で友人とコーヒーを飲んでいる時

公園でピクニックをしている時

家族でボードゲームをしている時

デンマーク人の９５％が
必要な時に頼れる人がいる、と。
その心地よさが大きい

日本では幸福についてあまり学んできていない。
デンマークどうしたら幸福になれるかを市民は常々考えている。

こうした心の幸福度を生み出す根底にあるのは？

多くのデンマーク人は何歳くらいの時に「アイデンティティが作られた」と感じていると思いますか？

幼稚園のころ

だそうです！

なぜ幼児期にアイデンティティが作られるの？

- 「あなたは何をされるとイヤなのか？」と聞かれる。
- 「あなたにとって良いお友だちって何？」と聞くと、りんごを持ってきてくれる、頭をなでてくれる、おもちゃを貸してくれる、などと言葉にしたり、それを絵に描いて表現したり。
- そうすることは、どうしてこの子が泣いているのか、何を望んでいるのかを大人が見るためでもある。

その先もずっと

「あなたはどうしたいの？」

「あなたは何が好き？何が得意？」

と問われる生活。どうしたら幸福になれるかも学ぶ

常に自分がどう感じ、どんな意見を持っているかを気軽に、自然に表明している

かたや日本の教育、学校は右へならえ、横並びそして・・・

受験が重視され**暗記すること**に重点が置かれた教育

余談ですが、デンマークではテストはありますが、子どもの成績をつけるためのものではありません。成績表はないのです。
では、なんのためのテストかというと・・・

先生が教えたことが子どもたちにちゃんと伝わっているか？
先生をチェックするためにあるのです。

今どきの日本といえばまず出てくる言葉が同調圧力。そして横並び重視。周りから浮いてしまうことにおびえる毎日。
ちょっとはずれると

あの子、変だよね～
ウザい

この息苦しさで**不登校**に
なる子がどんどん増えている

そんな子たちの現状は？

調査概要「18歳意識調査」 -社会や国に対する意識調査-

エリア　日本

調査対象　各国の17歳～19歳男女

回答数　1000名
※下記の割付にて回収

	17歳	18歳	19歳	計
男性	166	167	167	500
女性	166	167	167	500
計	332	334	334	1000

調査除外　下記の関係者は調査から除外
印刷業・出版業/マスコミ・メディア関連/
情報提供サービス・調査業/広告業

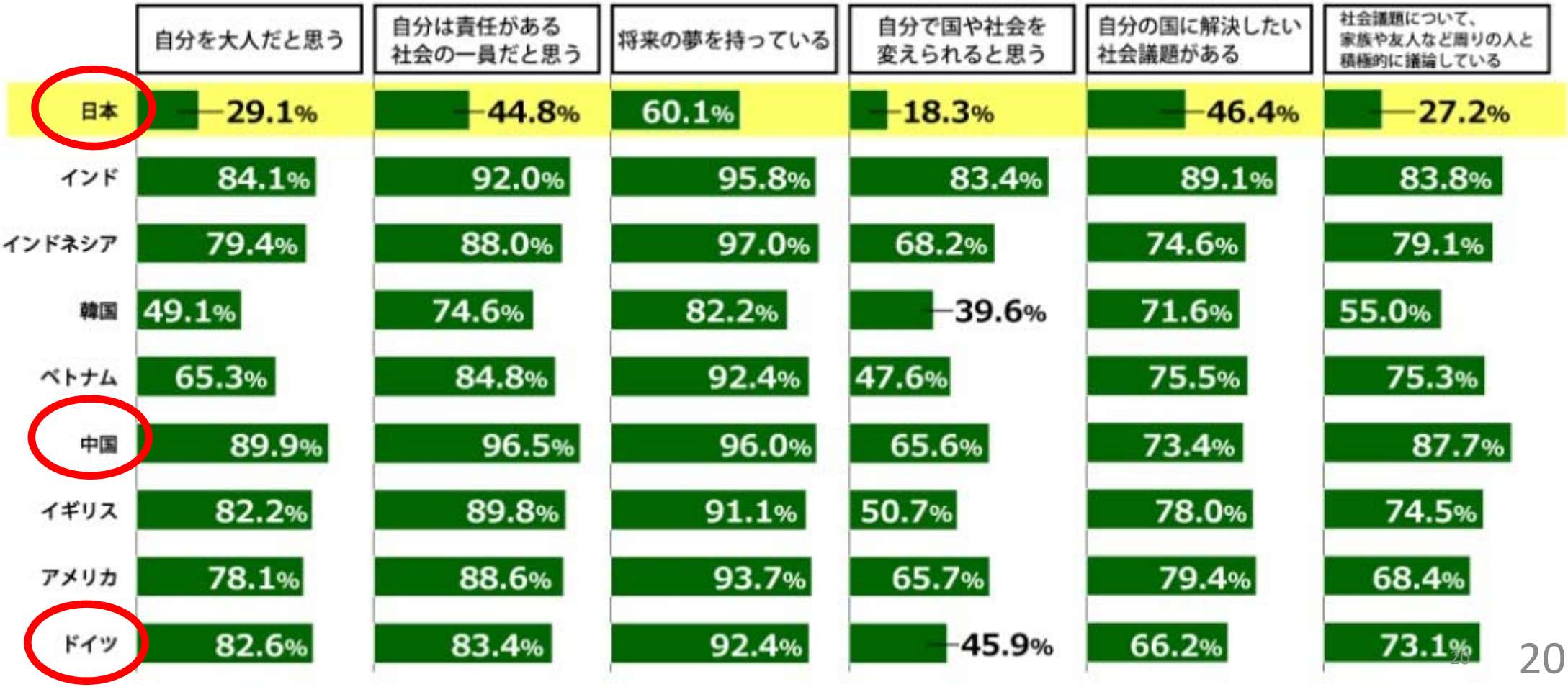
実施期間　2019年9月27日（金）～10月10日（木）

自分自身について
どう思いますか？

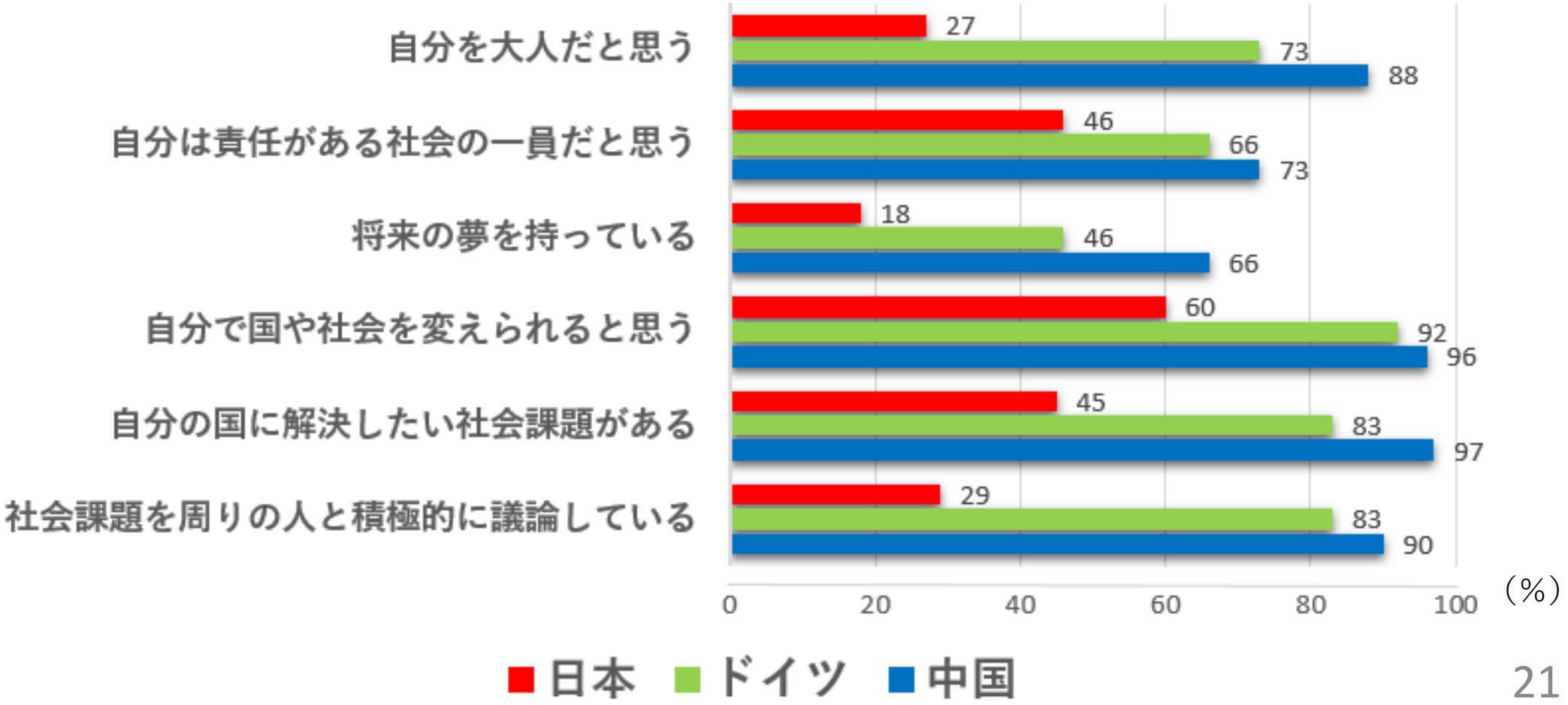
自分自身についてお答えください。

（％は「はい」の回答者の割合）

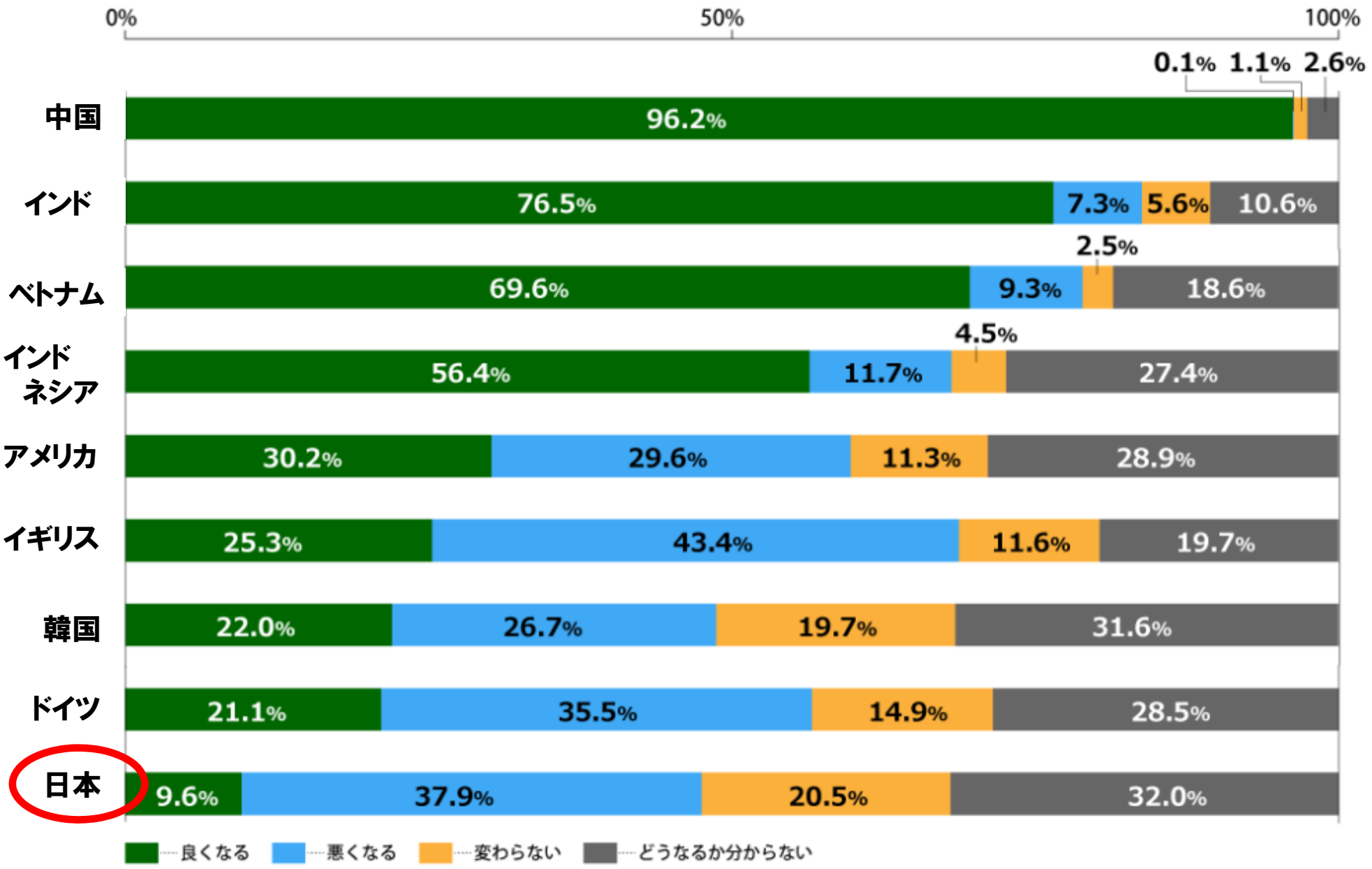
日本はどの項目も「はい」が一番低い



「自分自身についてお答えください」より
日本・ドイツ・中国　を比較



自分の国の将来についてどう思いますか？



緑色　良くなる

水色　悪くなる

この統計で分かるのは今の
日本の子どもが**自尊心もなく、**
国への期待も少ない状態で
育っているということ。

では、デンマークではどんな
教育をしているの？

デンマークの教育の目標

1．知識

子どもたちが知識を得ること

2．社会性

コミュニケーション能力など社会的に生きるスキルを身につけること

この二本足がそろっていないと人間は前に進めない。そのバランスをどのように育ててあげるかが先生の仕事。

デンマークでの教育では「対話」がメイン。最近日本で言われ始めた。

- 「あなたはどう思うの？」
- 鏡がいつも目の前にある感じ
- なんであなたはこうなの？なんで私はこうなの？

意識化する、言語化する。

相手がなぜそう思うのか好奇心を持つ。

「意見に間違いはない」

子どもは間違っていようがいまいが積極的に
そして自主的に手を挙げて意見を言う。

これに対し先生は、生徒と同じ目線に立ち、
一緒になって考える。

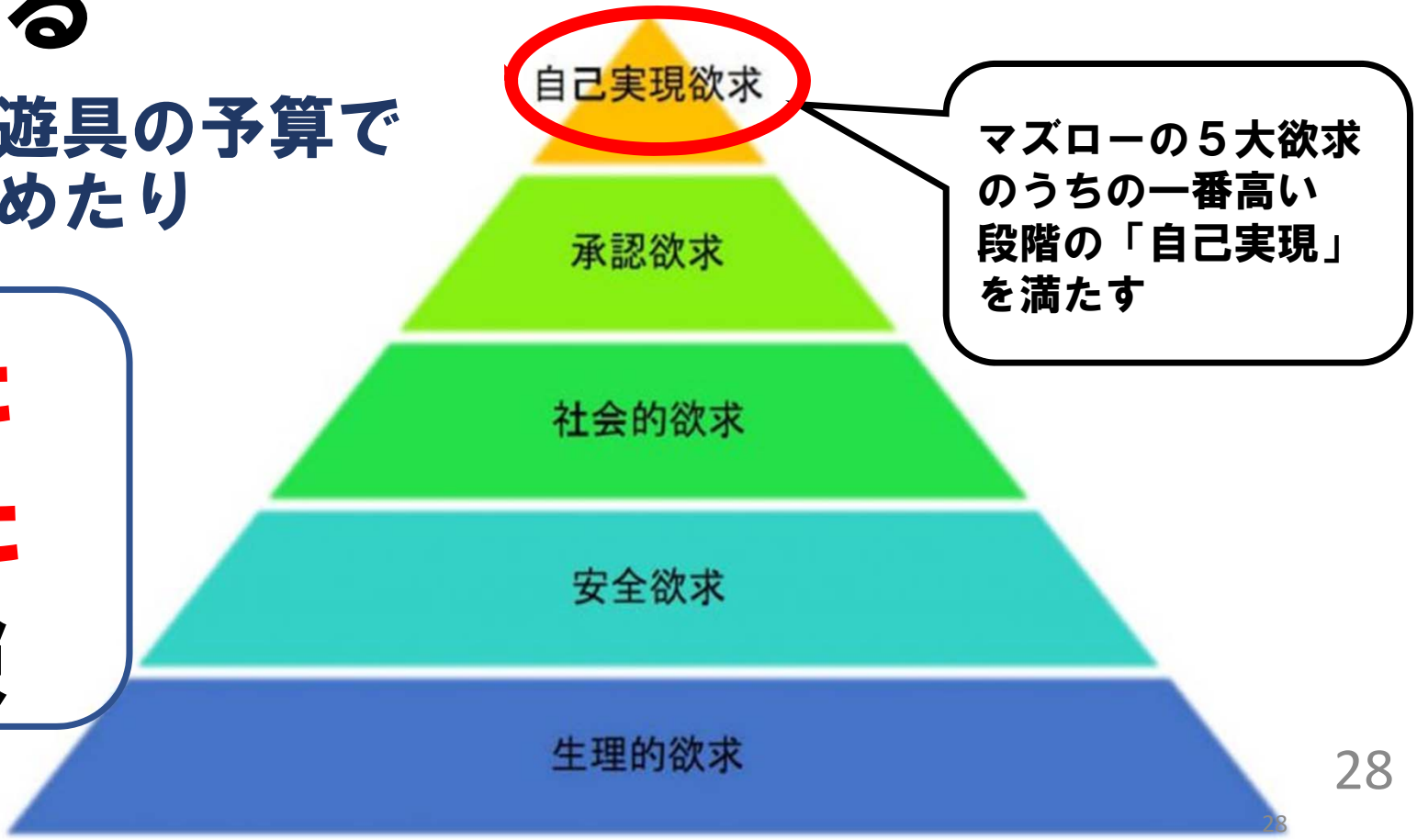
「子どもは、いまそこに、そのままの状態でいていい」国民学校の校長は語る。

（デンマーク流「幸せの国の作り方」）より

自分の意見が反映される経験を必ずさせる

例：生徒会で遊具の予算で
何を買うか決めたり

認められた
受容された
という経験



民主主義って？

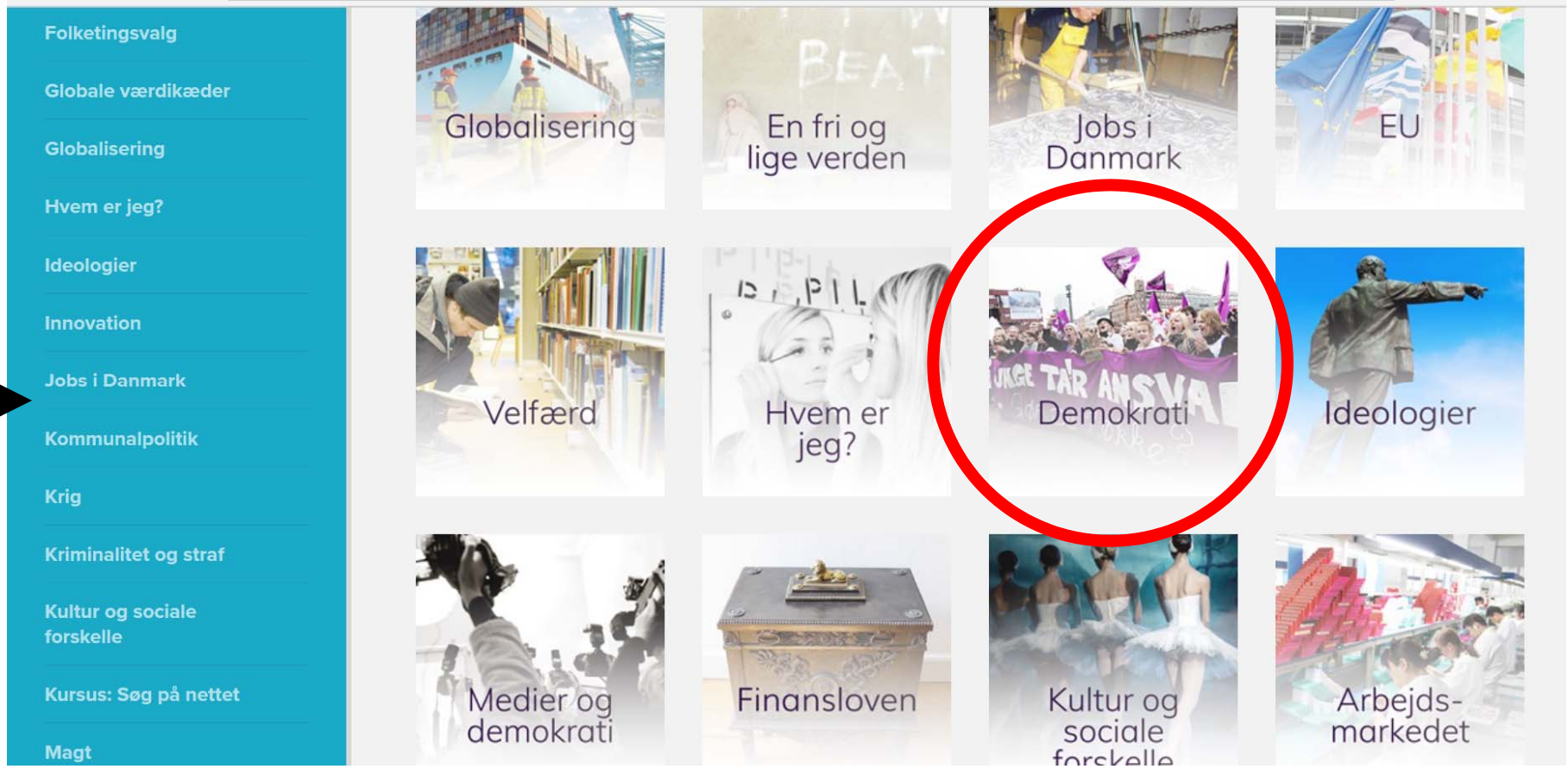
日本だと民主主義＝選挙制度や国会というレベルのイメージ。普段の生活でそれほど意識していない。

デンマークではみんなで一緒に意思決定をするということを意味し、常にそれを意識している。

その感覚の差を生んでいるのは？

国民学校(日本でいう小中学校)や高等学校では民主主義を教えることが法で定められている。

デンマークの電子教科書



この教科書の直訳ですが・・・

「人々はどこにいても**意思決定**をしなければならない」

- 夕飯は何を食べるかを家族で決める。
- 学校ではどの科目をデンマーク語で学ぶかを決める。
- 仕事に対し、税金をいくら払うかを考える。

闘いを通じてではなく、対話を通じてみんなで意思決定をしていくのが民主主義。

「民主主義」は政治的意味だけではなく、日常生活のあらゆる場面で体験するものとして使われている。

その単元の最後に出てくる質問
あなたにとって民主主義とは？

・何かを決定することにあなたは関わってきましたか？　それは民主主義的な決定でしたか?
・デモや、Facebook、その他のメディアで意見を表明することで、政治家や他の人々に影響与えた人はいますか?
・インパクトを与えるためや積極的に物事を行うためには何が必要ですか?
・他の人があなたに対して圧力を加え、あなたにとって重要な決定が民主的ではなかったと感じるのはどんな時ですか?

だから研修で行った自給自足のエコビレッジでは、全員が賛成するまで話し合いをするのがルール。

日本って政治の意見を人前で言うのはタブー、かわり者という目で見られる（と思っているのは私だけ？）

- デンマークでは家でも現在の政治などについて話をするのが普通
- 自分の意見を表明して、社会や政治的な活動に参加するのは自然なこと
- 政治が日常生活の延長線上にあり、自分たちの生活や生きる環境と深く関係していると知っている。

2019年、国政選挙の投票率はOECD36ヵ国中

デンマークは84．6％で6位

日本は52．6％で30位（最下位はフランスの42．6％）

高い税金を払っているのでしっかり監視。関心、透明性、期待度が高い

日本

- 大学、短大志願率は ６１．８％（2018年度）、2019年の大学進学率は５７．８％。だけど専門的にこれを習いたいから大学に行く、という人はどれくらいいるの？
- 就職では出身大学名重視。
- だけど学費も高いし予備校代も高い。貸与型の奨学金利用者は３７．５％（2017年度）借金を背負って社会人スタート。負の連鎖。
- 非正規雇用は厚生なし。雇用保険に１年以上加入しないと失業手当も出ずホームレスになりかねない。働ける身体なら生活保護は出ないのが現状。

デンマーク

- ９年生、日本でいう中学卒業後、任意で行ける１０年生に４５％が進み、高校へは４３．７％、職業教育に７．２％が進む。高校卒業してすぐ入学ではなく、自分探しをしてから入る人が多い。大学へは約８割が進学。
- 大学は国立大のみ。学費は一律無料。１８歳になったら親離れ。親の収入に関わらず返済不要の奨学金が就職まで月に８～９万円支給される。貴重な知的資源だから。
- 就職は経験やスキル重視。
- 平均転職回数は６回
- 手厚い失業保険。３年の間に２年分の退職直前の給与額の９０％までを保証。職業訓練プログラムの参加の義務づけ。税金を払える人になってもらうため。

現在の日本の教育
象徴的な状況

マネーポスト　WEB　2020年2月2月26日より

大学進学率が５０％を超える現在、「学生の質が低下」の指摘が多いが、本当に危惧すべきことは、別にあるのではないか・・・

都内私立大学で政治学を専攻する男子学生（３年生）が話す
「真面目な学生」が揶揄される風潮とは。

・真面目に講義を受けている学生を馬鹿にする風潮
・学ぶ姿勢を揶揄する同調圧力
・講義を前で受けるのは陰キャラ（ネクラ）という圧力
・学ぶことには不真面目だが、単位を取ることには本気
・単位も就活に“使えるか否か”
・就職活動の制度もこうした空気を生み出す要因かもしれない

普段は8時から15時とか16時までの週37時間勤務が一般的。そして有給休暇6週間をほとんどの人が消化。

福祉が充実しているから老後のために貯金もする必要がなく、今の自分に使う時間もお金もある。

日本の平均は週55時間勤務、年収440万円（2018年）

かたや日本は老後のために 2,000万円貯金してください、と。

今の自分に使う時間
もお金もない・・・

その上シングル家庭では母親が働いていてもいなくても貧困率は大差ない

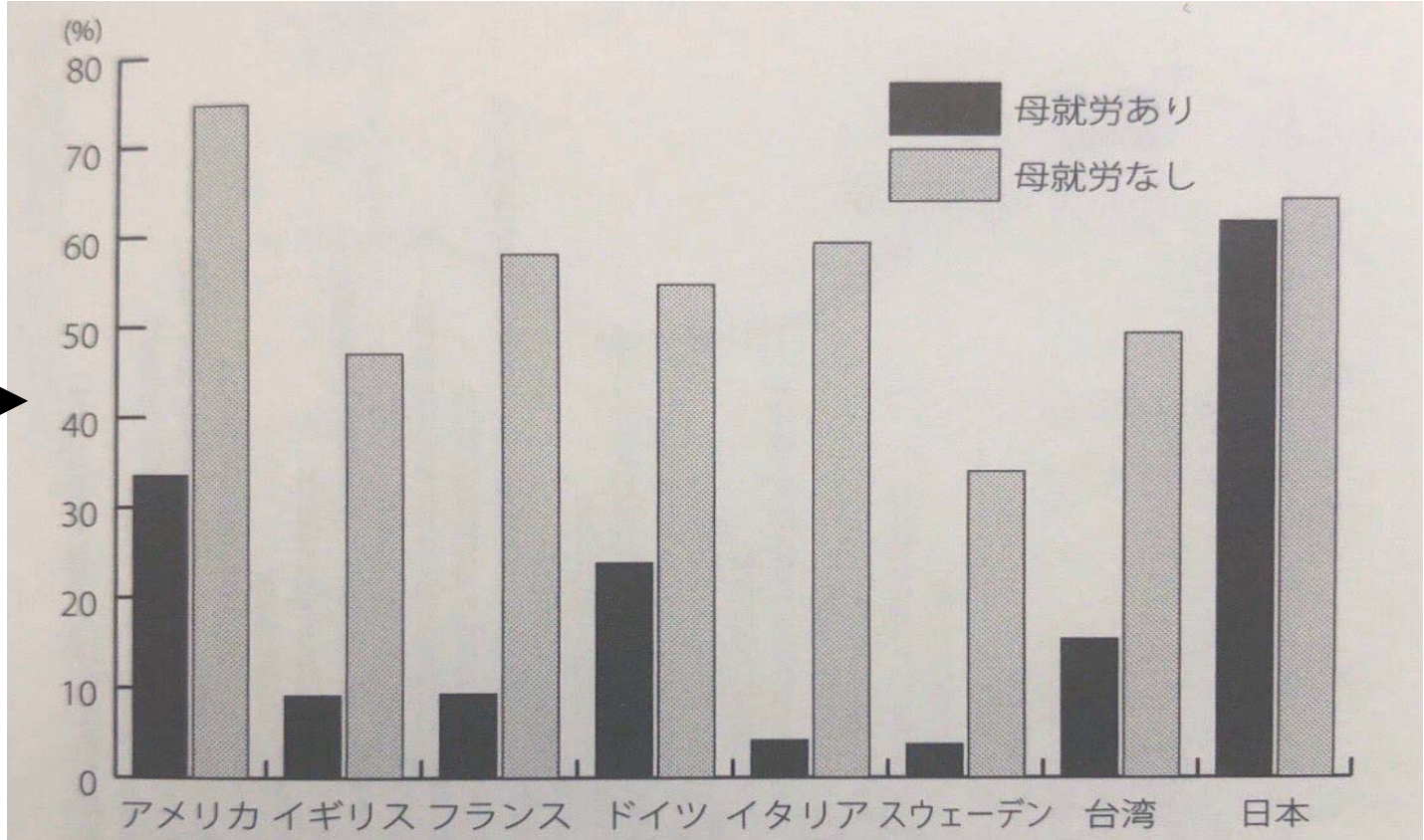


図 4-10　母親の就業の有無別貧困率(OECD 2008、白波瀬 2009)

研修で印象に残ったこと

デンマークでは 地方議員は無給 のボランティア。
国会議員の年収は国民所得平均の 720万円。
無駄をなくし1院制に。政治の透明度も高い。
日本は国会議員の年収は 3,200万円。

デンマークの国民の 3分の1 が公務員。
消費税25%、国民負担70%それは医療や教育、
支援に使われている。医療費や教育費が無料なのを
タダだと思っていない。還元されていると考えている。

・自立を目指す介護
・介護される側中心

着た重さで安心する。認知症の人の徘徊を防ぐベスト

行き違う人が笑顔であいさつしてくれる。
明け方に1人で散歩できるほどの治安の良さ。
日本では連れ去り防止教室がある、と言ったら
目をまん丸くして驚かれた。

研修を終えて･･･

学校からの景色